

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。この旅行は2024年6月1日現在を基準としています。
■旅行契約の解除
 参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の13日前迄にお知らせします。
 <取消料>
 お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
 <解除時期・取消料> ※オプションツアーも同様です。

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日	旅行費用の40%
旅行開始日当日	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

利用予定航空会社 ANA(全日本空輸) または JAL(日本航空) または スカイマーク

利用予定バス会社 琉球バス ゆいバス など

ご旅行要項

- 旅行代金に含まれるもの
 ①企画手配料・及び手配料金
 ②交通費: 旅程に明示した航空機(エコノミークラス)
 ③宿泊費: 下記ホテル又は同等クラスのホテル
 名護市内=ホテルリゾネックス名護、ホテルゆがふいんおきなわ、グリーンリッチホテル名護 / 那覇市内=ホテルサン沖縄、ホテルサンパレス球陽館、ホテルリゾネックス那覇
 ④食事代(朝3回 昼2回 タ2回)
 ⑤視察費用: 手配料
 ⑥手荷物運搬料: 一人1個、15Kgまでの手荷物運搬料金
 ⑦見学費用: 旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料(自由時間は除く)
 ⑧旅行傷害保険(死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、通院1日当たり4,000円)
 ⑨航空特別保険、空港施設使用料
 ⑩添乗員同行の費用: 1名 ⑪講師謝礼
- 旅行代金に含まれないもの
 ①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事、及び個人的に購入(お土産、飲食等)したもの
 ②ご自宅~空港までの交通費
 ③オプションツアー代金(後日詳細をご案内いたします)
 ④1人部屋追加料金(一人あたり14,000円/3泊)

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業84号 JATA正会員

株式会社 富士国際旅行社

〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7 ヒューリックみなとみらい11F-4
 総合旅行業務取扱管理者: 西須 輝理

TEL: 045-212-2101 FAX: 045-212-2201
 Mail: henshu@fits-tyo.com 担当: 金光・西須・山田

営業時間: 月~金曜日 / AM10:00~PM6:00 (土日・祝日は休ませていただきます。)
 ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

お申込方法

①同封の国内企画旅行取引条件説明書面をご確認の上、下記申込書にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送・FAXでお送りください。(国内企画旅行取引条件説明書面の同封がない場合は、お申込書が届き次第、旅行社より郵送します。)
 ②**申込金20,000円**(旅行費用内金)または旅行費用全額を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)

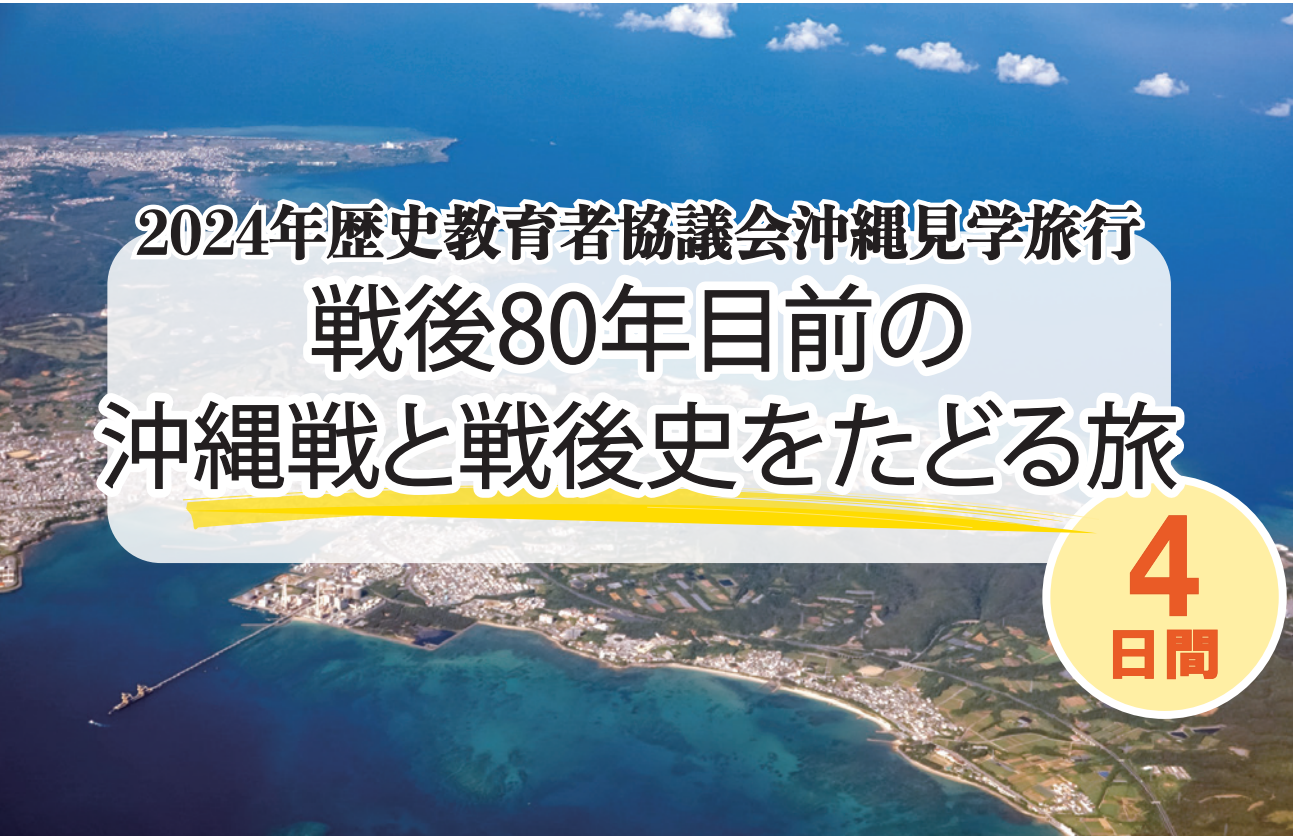
郵便振替口座番号 00140-4-39332 加入者名 株式会社 富士国際旅行社
他金融機関よりお振込の場合 ○一九(ゼロイチキョウ) 当座 0039332

恐れ入りますが、振込手数料は各自ご負担願います。なお、大変恐縮ではございますが、金融機関振込票のお客様控をもって領収書に代えさせていただきますので、ご了承ください。(領収書の郵送が必要な方は弊社までご連絡ください)
 ③ツアーの実施が確定しましたら、弊社よりご連絡いたします。
 ④ご出発の約10日前には出発当日のご案内や日程の詳細などのご旅行資料を送付いたします。

株式会社 富士国際旅行社 宛
 ●別紙、取引条件説明書面に記載の旅行条件および旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等、その他への個人情報の提供について、同意の上、当旅行に申し込みます。

参加申込書 歴史教育者協議会企画 戦後80年目の沖縄戦と戦後史をたどる旅 4日間
 2024年12月25日(水) 発

ふりがな	性別	旅行出発時年齢	ふりがな	性別	旅行出発時年齢
氏名	男 女	歳	同行 ご家族	男 女	歳
生年月日	年	月	日生	生年月日	年
住所	(〒 ー)	出発空港	希望空港に○をお付け下さい↓ 羽田・伊丹・関西・中部・その他() ※行程表に記載の時刻・ツアー代金は、羽田発着の場合です。羽田以外をご希望の方は、別途、航空便時刻・御料金をご案内いたします。		
電話	()	参加人数及びお部屋割りについて	<input type="checkbox"/> 1人部屋希望※一人部屋利用/別途追加料金がかかります。 <input type="checkbox"/> 2名~3名部屋:()様と同室を希望 <input type="checkbox"/> 2名~3名部屋:どなたでも良い(男女別)		
FAX	()	3日目夕食オプション	<旅行社おすすめ沖縄料理♪> お一人5,000円 (申し込む ・ 申し込まない)		
携帯番号	()				
メール	@				
旅行中緊急連絡先	【連絡先名】 (続柄:) 【住所】 【電話番号】				
旅行社への連絡事項	アレルギーがある方、健康状態など旅行社へ連絡事項がある場合、記入下さい。				



2024年歴史教育者協議会沖縄見学旅行
戦後80年目の
沖縄戦と戦後史をたどる旅

4日間

旅行期間 2024年12月25日(水)~12月28日(土)

旅行代金 135,000円 (羽田発)

定員 30名(最低実施人数25名様)

添乗員 羽田空港より同行します。

申込締切 12月4日(水)

※羽田空港以外の発着・現地参加希望の方はお問い合わせ下さい。

旅のおさそい

戦後80年が目の今、沖縄は再び「戦争前夜」に直面しています。「安保3文書」閣議決定以後、自衛隊基地建設・その強硬化が進んでいます。今、1959年宮森小学校米軍機が墜落した石川地区に自衛隊基地建設が進められ、住民・県民一致した反対運動によって計画は断念しました。「勝つことはあきらめないこと」という沖縄の不屈な闘いは、日本の未来を切り拓いてきました。南北の塔をはじめ、沖縄南部戦跡を訪れます。多様な沖縄の自然と歴史が育んできた文化にふれ、現地の方々との交流は歴教協企画ならではの旅です。ぜひご参加ください。

歴教協常任委員会

日次	都 市	交通機関	時刻	行程・食事(朝・昼・夕)
12/25 (水)	東京・羽田空港発 沖縄・那覇空港着	航空機 専用車	午前 午後	<羽田発>空路、那覇空港へ(羽田空港集合8:15~8:45集合予定) *不屈館 *宮森小学校、旧石川庁舎 *うるま市陸上自衛隊訓練地反対の方々からお話 *勝連分屯地 *ホワイトビーチ ◆夕食交流会 名護市内泊 朝X 昼X 夕O
12/26 (木)	名護市内ホテル発	専用車	午前 午後	*少年護郷隊之碑 *ハンセン病国立療養所愛楽園交流会館 ■昼食 *辺野古 那覇市内へ移動 *川満彰さん講演会「戦争孤児について(仮)」 ◆夕食(沖縄料理居酒屋) 那覇市内泊 朝O 昼O 夕O
12/27 (金)	那覇市内ホテル発	専用車	午前 午後	*南風原陸軍病院壕 *平和祈念公園(韓国の塔、平和の礎、黎明之塔) ■昼食 *ひめゆりの塔、ひめゆり資料館 *荒崎海岸 *南北之塔 *喜屋武岬 *旧海軍司令部壕 ◇夕食(自由食) 夕食オプション:旅行社おすすめ沖縄料理♪ (別途5,000円/お一人) 那覇市内泊 朝O 昼O 夕X
12/28 (土)	那覇空港集合 沖縄・那覇空港発 東京・羽田空港着	航空機		終日:自由時間 オプションツアー:首里城コース(首里城、第32軍司令部壕) ※オプションツアーの詳細は後日ご案内いたします。 那覇空港集合後、空路、羽田空港へ 到着後、解散(羽田空港到着19時~20時半頃) 朝O 昼X 夕X

書籍紹介

戦争孤児たちの戦後史1(総論編)

著者:浅井春夫・川満彰 編 / 発行:吉川弘文館 / 定価:2,200円+税

太平洋戦争末期の沖縄で、激しい地上戦に巻き込まれたたくさんの少年少女たちがいます。大人の巻き添えにされた彼らの体験や視点を通して、二度と戦争を起こさないために何ができるのかを考える1冊です。



沖縄戦の子どもたち

著者:川満彰 / 発行:吉川弘文館 / 定価:1,700円+税

戦争孤児の実態を数値や制度上で把握するだけでなく、一人の生の記録として着目。孤児になる経緯・ジェンダーなどの視角を重視し、現代的観点から孤児問題を考える姿勢を提示する1冊です。

※購入ご希望の方は、弊社までお問合せください。

少年護郷隊の碑

語られなかった少年少女たちの沖縄戦

沖縄本島北部はヤンバル(山原)と呼ばれる豊かな原生林に覆われ貴重な動植物が生息しています。沖縄の地上戦はヤンバルを地獄に変えました。沖縄本島北部では、グリラ戦のために徴兵適齢前の少年らが集められ、「第一護郷隊」「第二護郷隊」が編成されました。「持久戦」という本土の特殊部隊の指導の下に絶望的な戦いに駆り出され、多くの犠牲者を出しました。



写真提供:名護市教育委員会

旅の見学先紹介

那覇市 不屈館 瀬長亀次郎と民衆資料

沖縄で反米軍基地闘争や本土復帰運動の象徴的存在であった瀬長亀次郎氏の遺品を中心に展示し、沖縄の現代史を学ぶことができる資料館。館内には200冊に上る日記や、沖縄を統治していた米当局が出版を許可しなかった瀬長氏の本土復帰論が掲載された雑誌など、歴史的に貴重な資料も展示されています。不屈館は、会員の皆様の会費や、来館者をご購入いただくグッズ・本の売上のみで運営されています。しかし、新型コロナの影響で来館者が激減。運営自体も大変厳しくなっています。不屈館への募金や来館、グッズ購入などご支援をお願いいたします。



名護市 ハンセン病国立療養所・愛楽園

日本はハンセン病患者の存在を国の恥ととらえ、1907年の法律「らい予防に関する件」に始まり、1931年にはそれを「癩予防法」と改めて、全ての患者を隔離する政策を推進しました。沖縄本島の屋我地島にある「愛楽園」もその一つです。沖縄戦下でのハンセン病患者たちは、防空壕を掘る過酷な作業を強いられ、不衛生な壕生活や栄養失調でたくさんの入所者が亡くなりました。愛楽園は、1944年の十・十空襲に始まり、複数回におよぶ米軍による爆撃を受けています。1996年ハンセン病患者を隔離するための法的根拠である「らい予防法」は廃止されましたが、国が進めた隔離政策は、長い間、療養所入所者や社会復帰者、その家族を苦しめてきました。愛楽園では、ハンセン病における差別と偏見の歴史を学びます。



南部戦跡 ひめゆり平和祈念資料館

ひめゆり平和祈念資料館は、1989年にひめゆり同窓会によって設立されました。以来、ひめゆり学徒隊生還者(証言員)が展示室で戦争体験を伝え、戦争の悲惨さ、命の尊さ、平和の大切さを伝えてきました。2021年4月にリニューアルオープンし、新たな展示では、戦争を知らない今の世代にも戦争体験が身近に伝わるよう、絵やイラスト、戦争前の生き生きとした表情の写真が多く取り入れられています。



知っておきたい

辺野古 新基地建設のこと

沖縄本島北部の東海岸にある大浦湾は、多様な生態系を誇り、世界的にも貴重なアオサゴの群集とジュゴンが生息する海です。そんなキレイな海を望む名護市辺野古では、普天間基地の移設先として辺野古への新基地建設が進んでいます。2018年9月30日投開票された沖縄県知事選では、翁長雄志知事の遺志を継ぎ、辺野古新基地反対を掲げて初当選した玉城デニー前衆院議員が、過去最多となる39万6632票を獲得しました。2019年2月24日に実施された辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票では、県民の7割が反対を示しましたが、国は移設に向けた工事を続けました。「基地がある所は狙われる。二度と悲惨な戦争は起こしてはいけない」「未来を生きる子どもたちにきれいな海を残したい」という思いで、多くの人が現在も基地反対の座り込みを続けています。



▲辺野古の浜



そして、現在、国は、大浦湾のマヨネーズ並みとされる軟弱地盤の設計変更を沖縄県に国が申請しましたが、県はこれを不承認とし、埋め立て工事はストップしていました。軟弱地盤の改良工事を承認しない県に対して国が行った是正の指示が違法かどうか争われた裁判で、2023年9月、県の敗訴が確定。その判決により、県は工事する義務を負いましたが、応じない姿勢をとりました。そのため、国は、県に変わって国が代執行を行う訴えを起こし、裁判所は認めました。地方自治法に基づく代執行は初めてで異例の事態です。県は判決を不服として最高裁判所に上告するものの、県側が勝訴するまで代執行を止めることはできず、2024年1月から防衛省は大浦湾の工事を着手しています。